

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
アステラス製薬株式会社	代表取締役社長 CEO	安川健司	東京都	製造業	https://www.astellas.com/jp/ja/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年9月19日
-------	------------

（取組方針）

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

（法令遵守への配慮）

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

（契約内容の明確化・遵守）

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附随作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します（Win-Win体制の確立）。
2	A ③	パレット等の活用	・パレットによるラウンド輸送を標準化し、作業の効率化を推進することで荷役時間の削減と事故防止を目指します。
3	A ④	初荷主からの入出荷情報等の事前提供	・発荷主として貨物を発送する場合に、物流事業者や着荷主の準備時間を確保するため、入出荷情報等（送付時間等）を双方協議のうえ決定し改善を目指します（Win-Win体制の確立）。
4	A ⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送について、トラックからフェリー、RO-RO船や鉄道の利用を積極的に検討します。この際に、運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います（Win-Win体制の確立）。
5	A ⑮	納品日の集約	・取引先や物流事業者から隔日配送化、定曜日配送化等の納品日の集約に関する提案があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。尚、納品日の集約は、共同物流の更なる推進に貢献するものと考えます。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	・台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者が判断した場合は、その判断を尊重します。
PR欄			<p>・医薬物流における課題解決のキーワードは、共同化、標準化、それによる効率化です。物流事業者と協力して、改善・改革を指向することで持続可能な物流体制を構築します。</p> <p>・GDPに準拠した安全性及び品質の維持、そしてそれを標準化することで安心・安全な医薬物流体制の拡充を物流事業者と協力して推進します。</p> <p>・共同化・標準化に基づくメーカー間及び物流事業者との協力体制により、効率化のみならず、どのような自然災害においても医薬品の安定供給を途絶えさせない世界最強の物流スキームを確立します。</p>